

RIMS 共同研究 (公開型)

部分多様体の幾何学の深化と展開

下記のように研究集会を催しますのでご案内申し上げます。

日時：2018年(平成30年)6月25日(月) 14:00 – 27日(水) 11:45

場所：京都大学数理解析研究所 110号室

研究代表者：川久保 哲 (兵庫県立大学)

プログラム (2018/06/21 更新)

6月25日(月)

- 14:00–15:00 安本 真士 (大阪市立大学)
3次元ミンコフスキー空間内の離散空間的平均曲率一定曲面
- 15:30–16:30 守屋 克洋 (筑波大学)
The spinor representation of conformal mappings of surfaces

6月26日(火)

- 9:30–10:30 橋本 要 (大阪市立大学)
双複素数による平均曲率零部分多様体の表現について
- 10:45–11:45 野田 知宣 (明治薬科大学)
シンプレクティック幾何的視点での Bayes の定理について
- 13:15–14:15 山田 拓身 (島根大学)
Complex structures on the complexification of a real Lie algebra
- 14:30–15:30 榎本 一之 (元東京理科大学教授)
曲線の曲率の積分いろいろ
- 15:45–16:45 小磯 憲史 (九州大学)
Riemann 多様体における弾性曲線の波動型運動方程式

6月27日(水)

- 9:30–10:30 沢井 洋 (沼津工業高等専門学校)
可解多様体における Vaisman 構造と複素構造について
- 10:45–11:45 庄田 敏宏 (佐賀大学)
Laplacian の第一固有値の上限を与える閉曲面上の計量について